

コーディネーター全体会議を実施しました！

令和6年6月28日実施

全ての区立小・中・義務教育学校に設置されている地域学校協働本部のコーディネーターの全体会議を実施しました。小学校29校、中学校19校、義務教育学校1校から計69名のコーディネーターにご参加いただき、前半では関係団体からの案内や事業概要、コーディネーターに求められる役割等を説明し、後半は近隣校のコーディネーター同士で現状や課題の報告と事例の共有等を行いました！

事業課題の解決と事業推進のために、各学校で何ができるか意見交換を行いました！



区内を7つのブロックに分け、特徴の似た近隣地域で交流することで、共通課題の解決や連携を図っていきます！



▲各ブロックをまとめるブロック長の皆さんです！



▲うまくいった事例や活動のヒントなど、情報交換を行いました。



▲各地区の特徴や課題を全体にも共有しました。

《主な意見（参加者アンケートより抜粋）》

- ・他校の方々がどのように、地域や学校、PTAと関わり活動を行っているのか、生の声を聞くことができ、とても勉強になった。
- ・今年よりコーディネーターになりましたので、右も左も分からない中、どんな活動を、どのように行うか、大筋が分かった。
- ・皆でモヤモヤしている状態が脱却出来ていない気がする。
- ・学校が求めているもの、PTAとの関わりなどが今後の課題だと思った。
- ・例えば花壇整備を、どのような手順で学校と話し合い、依頼をしているのか、その際に学校業務は日々の水やりなど関わっているのかなど、もっと具体的な話を聞きたい。
- ・同じ地区の方と顔を合わせられるのは心強い。次回は他の地区の方のお話も聞きたい。